



## 1 フルスコアZの特長

- ▶ **3.5葉期までのノビエに優れた効果を示します。**
- ▶ **ホタルイ、コナギ等のSU抵抗性雑草にも優れた効果を示します。**
- ▶ **クログワイ等の難防除カヤツリグサ科雑草に卓効を示します。**
- ▶ **無人航空機による散布が可能です(1キロ粒剤)**



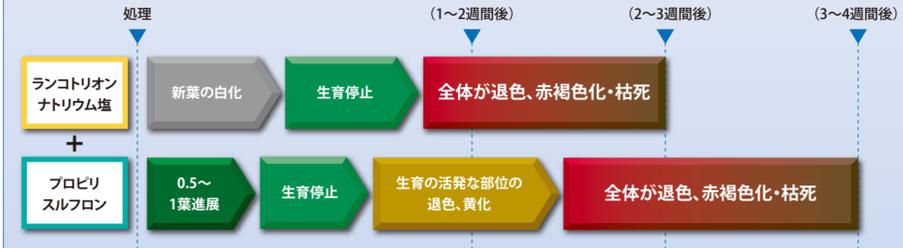
## 2 殺草スペクトラムと作用機作

フルスコアZはSU抵抗性雑草を含め、ほとんどの水田雑草に対して優れた効果を示します。

製品名	雑草名	ノビエ		カヤツリグサ		コナギ		広葉 一年生		その他		ホタルイ		ヘラオモダカ		ミスガヤツリ		ウリカワ		クログワイ		オモダカ		コウキヤガラ		シズイ		エンリヤヌカグサ	
		3.5葉期	3葉期	3葉期	3葉期	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性	SU抵抗性
フルスコアZ 有効薬齢		3.5葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	3葉期	15cm	矢尻葉1葉	15cm	10cm	2葉期				

※1…本剤の1回使用では完全に防除できない場合があるので、これらの雑草の防除には有効な薬剤との組み合わせで使用してください。  
 ※2…1キロ粒剤のみ登録取得。

### 《薬剤処理～枯死まで》

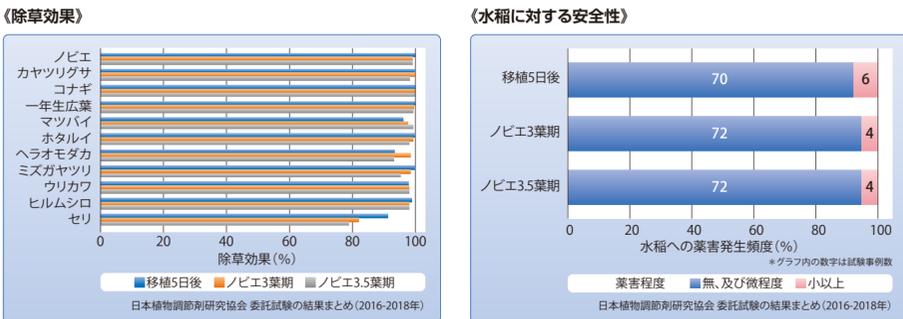


**ランコトリオンナトリウム塩**  
 トリケトン系の除草剤に分類され、光合成色素のひとつであるカロチノイド合成プラストキノン形成に関与する4-HPPD活性を阻害することで色素形成に強く影響を与えます。処理後数日で展開葉の白化がはじまり、さらにネクロシス症状及び生育抑制により雑草は枯死に至ります。

**プロピリスルフロン**  
 SU系化合物であり、雑草体内のアセト乳酸合成酵素(ALS)の働きを阻害することで雑草の細胞分裂を阻害し、生育を停止させます。新葉展開を強く抑制するため、2~4週間かけて雑草は枯死に至ります。

## 3 除草効果と水稲に対する安全性

フルスコアZは移植5日後処理からノビエ3.5葉期処理までのいずれの処理時期でも各種雑草に対して高い効果発揮し、また、移植水稲に対して十分な安全性を示します。



### 《委託試験事例》

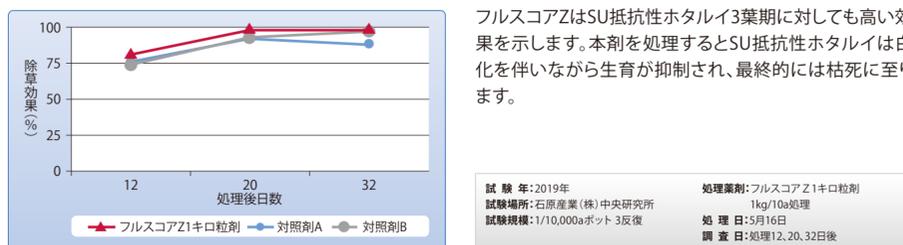


### 《社内自主試験事例》



フルスコアZは移植5日後の処理で各雑草に対して対照薬剤と同等の除草効果を示しました。

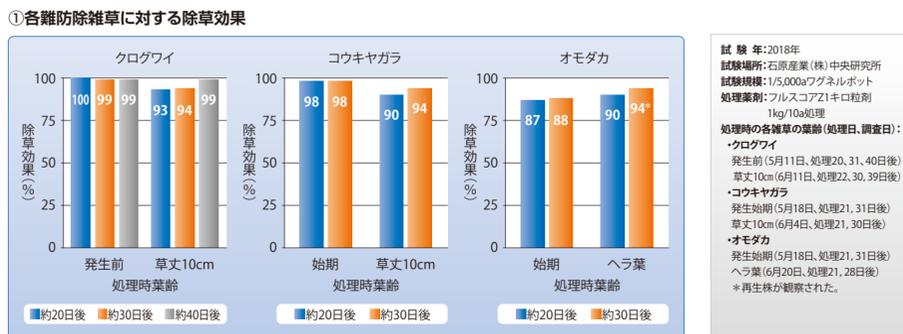
## 4 SU抵抗性ホタルイに対する除草効果



フルスコアZはSU抵抗性ホタルイ3葉期に対しても高い効果を示します。本剤を処理するとSU抵抗性ホタルイは白化を伴いながら生育が抑制され、最終的には枯死に至ります。

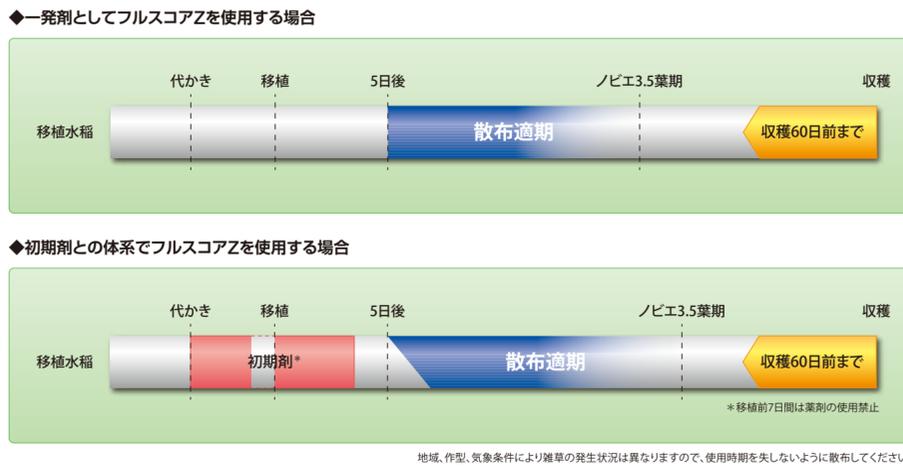
## 5 難防除雑草に対する除草効果

フルスコアZは単用処理でもクログワイ、コウキヤガラ、オモダカに対しても高い効果を示しますが、体系防除により防除期間の向上が期待できます。



## 6 上手な使い方

フルスコアZの使用時期は移植後5日からノビエ3.5葉期ですが、より効果を安定して発揮させるためには、なるべく早めの散布をお勧めします。また、雑草の発生が多い圃場や、雑草がだらだら発生する圃場では、初期剤との体系で処理することで、より安定した除草効果が得られます。



### ～除草効果をより確実なものにするためのポイント～

- 1 代かき、整地、植付け**  
 整地、代かきは田面が均一になるよう、丁寧にしてください。水稲の植付けは丁寧に、浅植えや浮き苗が生じないようにしてください。
- 2 散布時の湛水深と浮遊物**  
 (1キロ粒剤) 湛水散布または無人航空機による散布時は水の出入りを止めて、湛水のまま田面に均一に散布してください。  
 (ジャンボ) 散布時は水の出入りを止めて5~6cmの水深にしてください。藻類・表層はく離などの浮遊物が多い条件下では拡散が不十分となり部分的な効果不足や薬害が生じることがあります。
- 3 散布後の水管理**  
 散布後少なくとも3~4日間は通常の湛水状態(3~5cm)を保ち、田面を露出させないようにしてください。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 4 降雨**  
 散布後に多量の降雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので使用をさしてください。



2018年 石原産業(株)中央研究所